

令和4（2022）年6月30日
内閣府地方創生推進室
経済産業省地域経済産業調査室

1. データ更新内容について

No	メニュー 大分類	メニュー 中分類	メニュー 小分類	更新期間	更新にあたって使用した統計・データ(出典データ)	備考
1	人口マップ	人口の自然増減		2020年	厚生労働省 「人口動態調査」（令和4年2月25日公表）	都道府県の合計特殊出生率を年次更新。 地域少子化・働き方指標は更新対象外。
2	地域経済循環マップ	地域経済循環図		2018年	環境省（株式会社価値総合研究所受託作成） 「地域産業連関表」、「地域経済計算」	統計データの性質上、過去データについても一部変動があり。
3	地域経済循環マップ	生産分析		2018年	環境省（株式会社価値総合研究所受託作成） 「地域産業連関表」、「地域経済計算」	統計データの性質上、過去データについても一部変動があり。
4	地域経済循環マップ	分配分析		2018年	環境省（株式会社価値総合研究所受託作成） 「地域産業連関表」、「地域経済計算」	統計データの性質上、過去データについても一部変動があり。
5	地域経済循環マップ	支出分析		2018年	環境省（株式会社価値総合研究所受託作成） 「地域産業連関表」、「地域経済計算」	統計データの性質上、過去データについても一部変動があり。
6	消費マップ	消費の傾向 (POSデータ)		2021年8月 ～ 2022年2月	株式会社TrueData 「TrueData」（民間データ）	提供データの性質上、過去データについても一部変動があり。
7	消費マップ	From-to分析 (POSデータ)		2021年8月 ～ 2022年2月	株式会社TrueData 「TrueData」（民間データ）	提供データの性質上、過去データについても一部変動があり。
8	観光マップ	From-to分析 (宿泊者)		2021年	観光予報プラットフォーム協議会 「観光予報プラットフォーム」（民間データ）	提供データの性質上、過去データについても一部変動があり。
9	観光マップ	外国人滞在分析		2021年5月 ～ 2021年11月	株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング 「モバイル空間統計®」（民間データ）	
10	まちづくりマップ	From-to分析 (滞在人口)		2021年7月 ～ 2022年1月	株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング 「モバイル空間統計®」（民間データ）	
11	まちづくりマップ	滞在人口率		2021年7月 ～ 2022年1月	株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング 「モバイル空間統計®」（民間データ）	

2. 新規メニューについて ※詳細は2ページ以降に記載

- (1) 「求人情報の比較」メニューを新しく公開
- (2) 外国人訪問分析の一機能をメニュー化（「外国人経路分析」）

3. 機能改善（修正）内容について ※詳細は3ページ以降に記載

- (1) メインメニューの名称変更について
- (2) ヒートマップとメッシュの読み込みに関する改修について
- (3) 消費の傾向（POSデータ）のラジオボタン変更時の挙動について
- (4) 滞在人口率、From-to分析（滞在人口）メニューにおける国勢調査人口の注記について

2. 新規メニューについて

(1) 「求人情報の比較」メニューを新しく公開

現在の RESAS では、「有効求人倍率」および「求人・求職者」の 2 マップにおいて「職業安定業務統計」を用いた求人・求職状況を表示しています。

職業安定業務統計については、公共職業安定所（通称：職安、ハローワーク）における求人、求職、就職の状況（新規学卒者を除く。）を取りまとめており、求人倍率等の指標より雇用政策に貢献を行っています。

一方で、「働く機会を求める場」においては、必ずしもハローワークを利用するとは限らないところ、リクルートやマイナビといった求人情報誌も昨今では充実してきています。そこで、求人情報誌に掲載されている企業数を前年同月比等で比較するという目的で、「求人情報の比較」メニューを新しく公開しました。

なお、求人情報誌には、求人情報の記載はあるものの、求職者の情報が掲載されていないため、既存の求人・求職者メニューとの違いを明確にする必要があり、求人・求職者メニューは「求人・求職者構造分析」とその名称を変更することとしました。

(2) 外国人訪問分析の一機能をメニュー化（「外国人経路分析」）

メニュー構造の見直しを行い、外国人訪問分析の一機能である「経路検索で分析する」を、1メニューとして独立する改修を行い、名称と配置を以下のとおりとしました。

メニュー名称：外国人経路分析

配置：観光マップ>外国人経路分析

また、外国人経路分析は、「多言語乗換案内データ」を基に言語別に検索回数の多い目的地をマップ上に表示するメニューですが、今まで任意のタイミングでマップに表示できる機能がなかったため、「外国人経路分析情報を読み込む」ボタンを追加し、任意のタイミングで読み込めるように改修しました。



3. 機能改善（修正）内容について

(1) トップページ「メインメニュー」の名称変更

初めてRESASを利用する方から、マップやメニューを選択する入り口がわかりにくいという指摘を多く受けており、RESASのトップページに表示される「メインメニュー」という表現を「マップを選択してください」に変更しました。

(2) ヒートマップとメッシュの読み込みに関する改修について

これまで「ヒートマップとメッシュの読み込みが遅い」や、「読み込みを選択できるようにしてほしい」という要望にお応えし、「ヒートマップとメッシュの読み込み」を自由に選択が可能となる改修を行いました。

画面はヒートマップの読み込みに関する改修の例ですが、メッシュを表示する画面においても読み込みに関する改修を行いました。



今回のリリースでは、以下の画面の改修を行いました。

【ヒートマップの読み込み対応】

- ・産業構造マップ>小売・卸売業_商業の比較
- ・産業構造マップ>小売・卸売業_年間商品販売額
- ・企業活動マップ>企業情報_創業比率
- ・企業活動マップ>企業情報_黒字赤字企業比率

【メッシュの読み込み対応】

- ・観光マップ>外国人メッシュ

(3) 消費の傾向 (POS データ) のラジオボタン変更時の挙動について

消費の傾向 (POS データ) メニュー>「縦棒グラフで比較する」>「推移を見る」で表示される画面では、初期表示として上位 10 分類の商品カテゴリをグラフで描いており、他の商品カテゴリについては、ユーザー側の任意追加によりグラフに描くことを可能としています。しかし、この任意追加を行った商品カテゴリは、表示内容 (例: 購入金額→購入点数) を変更した際には引き継がれず、表示内容の変更の都度、改めて任意でカテゴリを追加する操作が必要でした。

そのため、表示内容の変更を行っても、任意で追加した商品カテゴリは引き継いで表示ができるように改修を行いました。

(4) 滞在人口率、From-to 分析 (滞在人口) メニューにおける国勢調査人口の注記について

滞在人口率と From-to 分析 (滞在人口) の 2 つのメニュー内にある「グラフを表示」で表示される国勢調査人口は、総人口ではなく、右側のメニューで指定した性別や年代に即した国勢調査人口を表していますが、ユーザーより国勢調査の総人口と誤解してしまうという声があり、【ここでいう「国勢調査人口」とは、表示対象に指定した性別・年代の人口であり、当該自治体における総人口ではない。】という注記を加えました。